


生徒の実態に応じた

教科書の活用と指導の工夫

～教科書を利活用した生徒が分かる授業づくり～

千葉県立湖北特別支援学校



湖北特別支援学校

研究のポイント

教科書を活用した指導内容や指導方法に視点をあて、研究を進めて2年目となる。本校は高等部単独(普通科・専門学科併置)の特別支援学校である。専門学科は、これまでも準教科書を使用した教科指導を行っているが、より効果的な教科書の活用と、生徒が分かる授業づくりを意識して取り組んだ。また、普通科は、国語・数学・理科・社会の学習を進める上で、学習指導要領に示されている各教科の目標・内容の理解を深め、昨年度に準備した教科書を参考にして作成した年間指導計画を基に、教科書を活用した授業実践に取り組んだ。

■学校の概要 <https://cms2.chiba-c.ed.jp/kohoku-sh>

- (1) 高等部単独(普通科・専門学科併置)の特別支援学校
- (2) 平成26年度に「普通科」、平成27年度に「専門学科(流通サービス科)」を開設。
- (3) 入学対象の生徒：知的障害のある者
- (4) 通学区域
普通科：我孫子市、印西市(印旛・本埜地区を除く)白井市、柏市(東部地区)
流通サービス科：県全域定員16名(1学年2学級)

■研究課題

知的障害のある生徒に対して、学習指導要領に基づき、生徒の実態を踏まえた、教科書を活用した指導内容や指導方法について実践研究を行う。

■研究の目的と方法

【研究の目的】

- 1 学習指導要領に示されている各教科等の目標・内容の理解を深め、生徒が内容を習得し、目標を達成するため、教科書を活用して、生徒が分かる授業づくりにつなげる。
- 2 生徒の実態に応じた教科書を選定し、指導内容や指導方法の在り方を見直すことで、教育課程の改善につなげる。

【研究の方法】

- 1 年間計画に沿って、知的障害者用教科書や準教科書を活用し授業実践をする。
- 2 教科の目的や授業のねらいを明確にし、「教科書を活用した授業実践シート」に記録を蓄積し、実践集として残す。
- 3 学習指導部会(国語・数学・理科・社会・英語)ごとに、講師を招聘して教科学習の研修を行う。
- 4 学習指導部会(国語・数学・理科・社会・英語)ごとに、授業研究会を実施し、より良い指導方法を検討する。
- 5 教科書選定の流れを整理する。

※「教科書」の定義付けについて

本研究では、文科省検定済教科書、文科省著作教科書（いわゆる星本）、準教科書も教科書という文言を使用する。

■研究概要

【研究の成果】

- 1 準教科書選定と年間指導計画の立案について、流れや校内の役割を整備することができた。
- 2 教科書の利活用方法について、①生徒が主たる教材として授業の中で活用する ②生徒が学習の補助として活用する ③教師が授業準備で参考とする、の三つの活用方法に分類し、それぞれの方法について成果と課題を明らかにし、生徒がより理解しやすい指導方法を検討できた。
- 3 教科書を活用した授業実践を事例集としてまとめることができた。

【今後の課題】

- 1 教科書の活用に対して共通の意識をもち、教科指導の指導力の向上を図るとともに、分かりやすい授業展開にするために教材教具を工夫することが重要である。
- 2 教科書の活用と年間指導計画の見直しを重ね、授業の目的やねらいを明確にした実践を今後も継続していく。

関連資料

- ・『くらしに役立つ国語』『くらしに役立つ数学』『くらしに役立つ社会』『くらしに役立つ理科』『くらしに役立つ英語』 東洋館出版社
- ・『特別支援学校小学部知的障害者用教科書』『教科書解説』 文部科学省
- ・『特別支援学校中学部知的障害者用教科書』『教科書解説』 文部科学省
- ・Engie Time① オックスフォード大学出版局